

「探究の6段階岡山一宮MODEL」を活用し、探究の過程取り入れた授業実践記録

氏名		教科	保健体育
実施日時	令和 6 年 9 月 12 日～	科目	体育
単元	3年Ⅱ期選択授業	授業タイトル	種目（ソフトボール）の特性と基本技術の理解及び習得のための探究
探究のポイント（課題設定や指導上の工夫、中心的な発問、活動への仕掛けなど）			
技術の習得のために物理的な見地から動作を分析し、安全に活動するためには危険を予知する能力（気づき・考察）が必要であることを理解させる。			

今回焦点を当てた段階にチェックしてください（複数回答あり）

- ☒ 01：テーマ・課題⇒仮説
 ☐ 02：研究・検証計画 先行研究調査
☒ 03：実験・観察 調査・研究
 ☐ 04：結果の処理・モデル化
☒ 05：考察・推論
 ☐ 06：発表 論文作成

探究6段階	授業内容
01	1 グループ・個人の目標及び本時のねらいを確認する・前時の振り返りを行う ねらい 基本技術の理解と技術習得のためのポイント及び安全面について考察できる。。
03	2 各グループの計画に沿った活動 ア：キャッチボール・ゴロ捕球・バッティングそれぞれの技術ポイントについて 上手な生徒とうまくできない生徒の違いについて観察・意見の共有 イ：予想されるけがや事故についての意見交換
05→03	3 投・打・捕の体の動きとボールの軌道に関する発問・アドバイス 4 発問・アドバイスをもとに意見を共有する 5 考察・推論 → 活動（2－イに関する対応・行動） 6 振り返り
05	まとめ 振り返りで出た意見（考察・推論）をグループノートに記述し提出することで担当教員生徒ともに次回の活動に反映させる。